

# 令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	芸術・工芸Ⅱ	2単位	対象学年・組	4学年 選択者
教科書	工芸Ⅱ(日本文教出版)	教科担任	山本一博	

1. 目標 身の廻りにの物を手作りする事により、作品に愛着を持たせ芸術を愛する豊かな情操を養う。
2. 学習の到達目標 豊かに発想し構想する能力を高め、目的としたものに対して努力し、満足のいく作品を作る。

### 3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	張り子のお面制作 動植物の図鑑などから題材を選び、アイデアスケッチ 粘土で土台を作り、お面の形を細部まで作る 紙貼 新聞紙、和紙と粘土の上に貼って行く 粘土のかき出し 修正と補強 配色計画 着色のための下絵制作 彩色着色	張り子の特性・技法の理解と知識の習得 生命観にあふれる、豊かな表情を考える 単調にならぬよう、空間を意識して立体的に仕上げる 構造などより丈夫な形を見つけ制作を進める 隅々まで丁寧に紙を張り合わせて行く 粘土を全てかき出し、内側を仕上げる 美しい配色を考える
2 学 期	26 時間	籠を編む(エコクラフト) 寸法だし、必要な部位を計測して切り分ける 配色を考える 土台となる中心部分から編み始める 飾りなどを加える	籠網の特性・技法の理解と知識の習得 籠網の形状の美しさを考え引き出す 生徒各々の能力に合う様に、課題難易度に幅を持たせ、各自が己の力を十分に発揮し 「自分の作品」に愛情を持って作業を行い、個性の伸長が出来る様に努める
3 学 期	20 時間	ペーパークラフト建築 グリーディングカード制作 立体切り絵制作	クラフトの特性・技法の理解と知識の習得 デザイン的な美しさ、機能性を十分に考える 細かい部分までの丁寧に作業する 作品を美しく仕上げる組み立て手順の指導 きちんとした手順を踏むことが最も早く美しく出来ることを理解し、身に付ける

### 4. 学習者への注意

安全に配慮し、落ち着いた学習環境で楽しみながら取り組む  
作品はいきなり出来上がりはしないので、計画を立て、其の都度毎回、着実に課題を前に進める

### 5. 評価の観点・方法

授業態度、提出作品、出席の3点を踏まえ、総合的に評価する。